

令和7年度 活動実績

団体名

集落活動センターあわ（高知県須崎市）

①遍路文化を維持・伝承のため「遍路墓地」の清掃及び祈祷を実施

高知県須崎市安和地区には、行き倒れなどで亡くなったお遍路さんのお墓があります。地域ではこの墓地を守り受け継ぐため、年2回（春・秋）の清掃活動をしています。朝7時から地域のボランティア有志が集まって墓跡や墓地の水洗いや雑草刈りをした後、地元天満宮宮司による祈祷をしてもらっています。これらの活動を通じて、お遍路道の維持やお遍路さんをもてなす〈おきやく文化〉の伝統を図っています。

②地元の子供たちによる「お遍路道しるべ（案内版）」の制作

夏休み期間中の地域活動の一環として、地元の子供たちによる「お遍路道しるべ（案内版）」の制作を行いました。安和～土佐久礼間の遍路道は、①国道、②（焼坂）峠超え、③（旧国道）海岸線の3つのルートがあり、安和地区が分岐点となるため、立ち止まって地図で確認したり、道を聞く人も多く見られるため、地域内に案内板を増やしてお遍路さんの利便性向上を図っています。

③お遍路さんと地域住民が交流する「あわ文庫」「お遍路おきやく」の実施

安和地区のお遍路道の分岐点となる地点に、地域住民とお遍路さん、観光客との交流拠点「あわ文庫」を開設し、交流イベント「お遍路おきやく」を月1回程度実施しています。「あわ文庫」には住民から提供された書籍や須崎市図書館から借りた本を設置し、子どもをはじめとした地域住民やお遍路さんとの交流を図っています。また、地域住民が中心となって月1回程度、野外バーベキューや映画上映会を実施。通りがかったお遍路さんも飛び入り参加することも多く、新たな交流拠点となっています。



みち案内表示シートの設置について

団体名

集落活動センターあわ（高知県須崎市）

【令和 7 年度 設置実績】

「お遍路道しるべ」

制作枚数：10枚

夏休み期間中、安和小学校児童の制作体験の一環として、元小学校校長で美術教員でもあった門田雅人さんの指導で「お遍路道しるべ」の制作を行いました。この標識は道案内だけでなく、標識の裏側に子どもたちが描いた安和の風景など自作品と名前、制作年月日を記入することで、子どもたちが安和地域で育った証（思い出）として残し、お遍路文化を体感し受け継いでいくことを期待しています。



【令和 8 年度 設置予定】

「お遍路道しるべ」

制作枚数（目標）：30枚（安和小学校児童数相当）

設置箇所（目標）：30箇所

今年度は、昨年度制作した「お遍路みちしるべ」と合わせて、安和地区内に約30箇所に設置したいと考えています。設置場所は、子どもたちが住んでいる地区、通学路など日常的に眼にすることができる場所とすることで、制作した子どもたちが地域に自信と誇りを持ち（シビックプライドの醸成）、来訪者を案内する際に話題にできる（コミュニケーション力の育成）を図りたいと考えています。また、地域内にある歴史的遺産（石灯籠や祠）の案内板や安和地区に在住する外国人（オーストラリア人）の指導による英語での表記も増やすことで、外国人お遍路さんとの交流も促進したいと考えています。

